

# TrendIgnition Gold EA

## 取扱説明書 兼 リスク開示書

本書は、本 EA の内容・正直なバックテスト結果・想定リターンとリスク・推奨設定・各パラメータの解説・重要な注意事項をまとめたものです。ご使用前に、必ず最後までお読みください。

### 1. この EA について

本 EA は、GOLD(XAUUSD)専用のトレンド追従型の自動売買プログラムです。時間足は M15 を使用します。ボリンジャーバンドの収縮(溜め)からの放れ(初動)を、ADX や移動平均で「本物のトレンドか」を確認したうえで仕掛け、トレンドが続く限りトレーリングで利益を伸ばします。

これは「必ず儲かる」ものでも、一攫千金のためのものでもありません。トレンドが出る相場で利益を積み、横ばい(レンジ)相場では負けることもある、地合い依存型の EA です。この性質を理解したうえでお使いください。

### 2. この EA の考え方(詐欺 EA との違い)

世の中には「月利 30%」「月利 50%」「絶対に勝てる」とうたう EA があふれています。その多くは、ナンピン/マーチンゲール(損切りせずに買い増しを続ける手法)で、一時的に綺麗な右肩上がりを見せているだけです。

しかし、それは含み損を隠しているだけで、相場が一方向に動いたとき、口座を一度に・ほぼ全額失います。月利 30~50%のような数字は、長く続けられるものではありません。どうか、こうした派手な宣伝に惑わされないでください。

**本 EA は、その逆の考え方で作られています。正直な強みは次の通りです。**

- ・ ナンピン/マーチンゲールを一切使いません。
- ・ 1 ポジションごとに、必ず損切り(ストップロス)を置きます。
- ・ 本物のトレンド優位性で利益を出します(検証フォワードで PF1.39)。
- ・ 良い年だけでなく、伸びない年(2020~2023:ほぼトントン)も正直に開示しています。
- ・ リターンは現実的(月 1~2%・ムラあり)で、まず生き残ることを最優先に設計しています。

派手さはありませんが、「生き残って、少しずつ増やす」ための正直な道具です。短期で一

発を狙う方には向きません。長く堅実に続けたい方のための EA です。

### 3. 正直なバックテスト結果(GOLD・M15・0.01 ロット)

検証期間を「バック(最適化期間)」と「フォワード(検証期間)」に分けた結果です。純益は 0.01 ロット・検証通貨建てです。

期間	取引数	勝率	純益(0.01 ロット)	PF	最大 DD
バック 2020-2023	704	42.3%	+16.5	1.01	208
フォワード 2023-2026	746	44.4%	+1009.2	1.39	309

- ・ バック(2020~2023)は、レンジや下落の年を含み、ほぼトントン(PF1.01)でした。
- ・ フォワード(2023~2026)は、ゴールドの大きなトレンド期に当たり、大きく伸びました(PF1.39)。
- ・ 成績は地合いで大きく変わります。良い年も、伸びない年もあります。

※ 過去の検証結果であり、将来の成績を保証しません。スプレッド等の条件でも結果は変わり、狭い口座ほど有利です。

### 4. 想定リターンとリスク(最重要)

- ・ ならしたリターンの目安は、0.01 ロット・約 20 万円で月 1~2%程度。一定ではなくムラが大きいです。
- ・ マイナスの月は珍しくありません。検証では、約半分の月(40 ヶ月中 20 ヶ月)がマイナスでした。
- ・ 1 ヶ月での最大の落ち込み(月間最大ドローダウン)は、検証で約-14%(0.01 ロット・20 万円で約 2.8 万円のマイナス)。普通のマイナス月はおよそ-2~3%です。
- ・ ただし、悪い月が続くと落ち込みは積み重なり、累計(ピークからの谷)では検証で最大約-25%まで沈みました。将来はこれより大きくなる可能性もあります。
- ・ 勝率は約 40~44%。負けが多く、ときどきの大勝ちで利益を出す型。連敗・含み益の戻しは正常です。
- ・ 元本を失う可能性があります。失っても生活に困らない余剰資金だけで運用してください。

### 5. やってはいけないこと

- ・ ロットを上げすぎて高利益を狙わない。ドローダウンも同率で増え、悪い時期に口座を失います。

- ・ ナンピン/マーチンゲール系と併用しない。綺麗に見えても、いずれ口座全体を一度に失います。
- ・ スキャル(取引を無理に増やす)モードで実運用しない(第 6 章参照)。
- ・ ゴールド以外の銘柄に同じ設定で流用しない。検証では他銘柄(EURUSD・GBPJPY)で負けました。
- ・ 「月利 15%」のような高い目標を持たない。月 15%は非現実的で、狙うと破綻します。

## 6. 「もっと取引したい/ポジションを持ちたい」方へ

本 EA は「待つ」トレンド型です。条件がそろわなければ何日も取引しないことがあります。これは欠陥ではなく、質の高い場面だけを選んでいく証拠です。

取引を増やす設定(スキャル・短い時間足)にしたくなるかもしれませんが、それらは検証で負けることが確認されています。

- ・ スキャル(レンジ強化):数千回発注し、勝率は 60%超なのに純益はマイナス(小さく勝って大きく負ける+スプレッド負け)。ドローダウンも口座破壊級。
- ・ 短い時間足(M5):取引は増えるが、ダマシとスプレッド負担で合計は M15 に劣る。

したがって取引回数を増やす方向は推奨しません。活発さを求める場合は、無理なスキャルではなく「対応銘柄を増やす(各々検証)」が正道です。

## 7. 推奨設定・使い方(基本)

- ・ 銘柄:GOLD(XAUUSD)。時間足:M15。
- ・ ロット:資金約 20 万円につき 0.01 が目安(上げると利益も DD も同率で増えます)。
- ・ スプレッドの狭い口座を選ぶ。
- ・ 自動売買を ON にして任せきりにする。途中の手動決済や頻繁な再起動はしない。
- ・ 1 回ごとの勝ち負けではなく、数週間～数ヶ月の合計で判断する。

## 8. ポジションの管理と安全のしくみ

本 EA は、ポジションを持ったあとの管理も自動で行います。主な安全のしくみは次の通りです。

- ・ **自動で損切り(SL):ポジションを持つと同時に、必ず損切りが自動で入ります。相場が逆行しても、損失は一定の範囲で止まります(損切りなしで損が膨らむナンピン EA とは違います)。**
- ・ 建値ストップ:含み益が一定まで乗ると、損切りラインを建値付近まで引き上げ、利益が出ている取引が損失に転じるのを防ぎます。

- ・ トレーリング:トレンドが続く限り、損切りラインを利益方向へ追従させ、利益を伸ばします。
- ・ 部分利確:含み益が乗った段階で一部を利確し、残りを伸ばします(既定 ON)。
- ・ 同時保有は原則 1 ポジション:無計画な積み増しはしません。

### 手動でも決済できます。

基本は、EA に任せきりにするのが最も成績が良くなります。ただし、ご自身の判断で、いつでも手動で利確・損切り(決済)ができます。あなたの口座ですので、最終的なコントロールは常にあなたにあります。

※ ただし、頻繁に手動で閉じたり自動売買を止めたりすると、EA 本来の力(トレンドを伸ばす力)が出にくくなります。基本は任せきりをおすすめします。

## 9. パラメータ(入力)の詳しい解説

既定値が、検証で最も安定した推奨設定です。基本はそのままで問題ありません。以下は、調整したい方向けに、各項目の意味と「変えたときの効果」をまとめたものです。

重要:数値をいじると改善することもあります。が、過剰最適化(その期間だけに過剰に合わせることで、かえって将来の成績を悪化させることが多いです。変更したら必ずバックテストで確認し、変更は 2~3 パターンに留めてください。

### 基本

項目	既定値	意味・調整したときの効果
InpTF	M15	EA が使う時間足。検証は M15。変更非推奨(M5 等は検証で劣化)。
MagicNumber	20080	EA が自分の注文を識別する番号。他 EA と併用する時だけ重複しない値に。通常そのまま。
MaxPositions	1	同時に持つ最大ポジション数。1=積み増さない。増やすとリスク増。通常 1。
MaxSpreadPoints	70	これを超えるスプレッド時は新規を見送る(point)。狭い口座なら下げてもよい。
UseIgnition	true	初動(トレンド)エントリーの有効/無効。これが本体。通常 ON。
AllowLong / AllowShort	true / true	買い/売りの許可。強い上昇相場では売り OFF も検討可。

### 時間/セッションフィルター(既定 OFF・サーバー時間)

項目	既定値	意味・調整したときの効果
UseSessionFilter	false	取引時間帯を制限する。ON で活発な時間だけに絞れる(要検証)。
SessionStartHour / EndHour	8 / 22	取引する時間帯(サーバー時間)。ブローカーで時差あり。
AvoidFridayLate	true	金曜後半の新規を止める(週末持ち越し回避)。
FridayCloseHour	20	金曜に新規を止める時刻。

### 初動トリガー(ボリンジャー・スクイーズ)

項目	既定値	意味・調整したときの効果
BB_Period / BB_Dev	20 / 2.0	ブレイク判定のボリンジャーバンド。変更非推奨。
SqueezeLookback / SqueezeRatio	20 / 0.85	「溜め」の判定。小さくすると溜め条件が厳しくなり取引減。
RequireExpand	true	バンド拡大中のみ仕掛ける。OFF で取引増だがダマシも増。
RequireSqueeze	true	事前の溜めを必須。false で溜め無しの強いブレイクも取る=取引増だがダマシ・DD 増(検証で DD 増)。
UseBreakStrength / MinBreakBodyRatio	true / 0.5	弱いブレイク足(ヒゲだけ)を除外。上げると厳しく、下げると緩い。

### 方向フィルター

項目	既定値	意味・調整したときの効果
EMA_Fast / EMA_Slow	21 / 55	方向判定の移動平均。変更非推奨。
UseTrend200 / EMA_Trend	true / 200	大局の方向(EMA200)も必須に。OFF で逆行が増える。通常 ON。

### トレンド強度フィルター(ADX)

項目	既定値	意味・調整したときの効果
UseADX	true	トレンドの強さで弱い場面を除外。OFF で取引増・質低下。
ADX_Period	14	ADX の期間。
ADX_TrendMin	20.0	必要な最低 ADX。上げると強いトレンドだけ(取引減・質上)、下げると緩い。

## レジーム(地合い)フィルター(任意・既定 OFF)

項目	既定値	意味・調整したときの効果
UseRegimeFilter	false	ON で『ADX が高く上昇中』の時だけ取引=強い地合い限定。取引は減る。試す価値あり(要検証)。
RegimeADX_Min / RegimeADX_Rising	25.0 / true	その閾値と『上昇中のみ』の条件。

## ボラティリティ下限(任意・既定 OFF)

項目	既定値	意味・調整したときの効果
UseMinATR / MinATR_Points	false / 0	ボラが枯れた相場を回避。通常 OFF。

## リスク管理

項目	既定値	意味・調整したときの効果
ATR_Period	14	ボラ計測の期間。
SL_ATR	1.5	初期損切り=ATR×この値。小さいと損切り近い(損小・勝率低下)、大きいと余裕(損大)。目安 1.4~1.8。
IgnTP_ATR	0.0	固定利確=ATR×。0=利確せずトレールで伸ばす(推奨)。>0 で高勝率寄りだが総利益は落ちる(検証済み)。
ExitPreset	シャンドリア広め	出口の型。広め(×4.0)が検証ベスト。狭めにすると早利確で総利益が減る。
TrailMode / TrailATR / TrailLookback	Chand / 3.0 / 10	ExitPreset がカスタム時のみ使用。通常は ExitPreset で切替。

## 建値ストップ(ブレイクイーブン)

項目	既定値	意味・調整したときの効果
UseBreakEven	true	含み益が乗ったら損切りを建値へ。損失化を防ぐ。ON 推奨。
BE_TriggerATR	1.0	この含み益(ATR×)で建値発動。
BE_LockPoints	20	建値+この分(point)を確保。スプレッド分を考慮。

## 固定利益ロック(任意・既定 OFF)

項目	既定値	意味・調整したときの効果
UseProfitLock	false	大きな含み益のあと一定を確保して戻りで決済。通常

		OFF(トレールに任せる)。
ProfitLock_TriggerPoints / LockPoints	1000 / 600	発動する含み益と、確保する利益(point)。

### 部分利確(分割決済)

項目	既定値	意味・調整したときの効果
UsePartialTP	true	含み益が $ATR \times n$ で一部を利確。
Partial1_ATR / Partial1_Pct	1.0 / 50.0	一次利確の距離( $ATR \times$ )と、決済する割合(%)。

### ロット

項目	既定値	意味・調整したときの効果
UseFixedLot	true	固定ロットを使う。
FixedLot	0.01	1取引のロット。資金 20 万円あたり 0.01 が目安。上げると利益も DD も同率で増える。
RiskPercent	1.0	UseFixedLot=false の時、残高の何%をリスクにするか。

### レンジ・スキャル(逆張り・補助)

項目	既定値	意味・調整したときの効果
UseRangeScalp	true	低 ADX のレンジで控えめに逆張り。既定は控えめで貢献はわずか。
RangeADX_Max	20.0	この未満をレンジと判定。上げると発動が増える。
RSI_Period / RangeRSI_OS / OB	14 / 30 / 70	行き過ぎ(売られすぎ・買われすぎ)の判定。
RangeSL_ATR / RangeTP_ATR	1.2 / 1.0	逆張りの損切り・利確( $ATR \times$ )。
RangeAllowLong / RangeAllowShort	true / false	レンジ買い/売りの許可。売りは検証で冴えず既定 OFF。

注意:ここを緩めて取引を増やす(RangeADX\_Max を大きくする・RSI を緩める・RangeAllowShort=true)と「スキャル強化」になり、検証では大損でした。推奨しません。

### ピラミディング(勝ち寄せ・ナンピンの逆・任意・既定 OFF)

項目	既定値	意味・調整したときの効果
----	-----	--------------

UsePyramid	false	勝っている玉に同方向で乗せる(負け玉には乗せない=ナンピンの逆)。検証では総じて厳しめ。既定 OFF。
Pyramid_MaxUnits	2	最大玉数(土台含む)。
Pyramid_AddAtProfitATR	1.0	直近の玉がこの含み益(ATR×)に乗ったら追加。
Pyramid_RequireTrend	true	追加時もトレンド継続(ADX・EMA 方向)を必須にする。

## 当日リスクガード

項目	既定値	意味・調整したときの効果
UseDailyGuard	true	当日の損失が一定%に達したら新規を停止。
MaxDailyLossPercent	5.0	当日損失の上限%。0=無効。
MaxTradesPerDay	0	1日の最大取引数。0=無制限。

## ステータスパネル

項目	既定値	意味・調整したときの効果
ShowPanel	true	チャート左上に状況パネルを表示。
PanelX / PanelY / PanelFontSize	12 / 22 / 9	パネルの位置(px)と文字サイズ。

## 10. 免責事項

- 本 EA および本書は、投資助言ではありません。
  - 過去の成績は将来の成績を保証しません。為替・CFD 取引にはレバレッジがあり、相場急変時には損失が拡大する可能性があります(ゼロカットの有無は各ブローカー規定によります)。
  - 本 EA の使用により生じたいかなる損失についても、提供者は責任を負いません。最終的な投資判断と結果に対する責任は、利用者ご自身にあります。
  - 提供者は、金融商品取引業の登録を受けた投資助言者ではありません。税務・法務・投資判断は、必要に応じて専門家にご相談ください。
-